

# SPA3000 を SPA9000 の PSTN ゲートウェイとして設定

## 目次

### [概要](#)

[SPA3000 を SPA9000 の PSTN ゲートウェイとして設定するにはどうすればよいですか。](#)

### [関連情報](#)

## 概要

この記事は、Cisco Small Business 製品 ( 以前の Linksys Business シリーズ ) のセットアップ、トラブルシューティング、およびメンテナンスを支援するドキュメントの 1 つです。

### [Q. SPA3000 を SPA9000 の PSTN ゲートウェイとして設定するにはどうすればよいですか。](#)

A.

この記事では、POTS からのコールが自動応答に自動的に移動し、SPA9000 に登録されている任意の電話機から POTS にダイヤルアウトする必要があります。SPA3000 の PSTN 回線 ( 103 ) でユーザ ID をダイヤルするだけです。

注: この記事では、次のような設定を想定しています。インターネット-----SPA9000 ( FXS 1 でアナログ電話 ) -----スイッチ-----SPA IP Phone および SPA3000 ( FXO ポートに接続された PSTN 回線 ) 。

### SPA9000 の設定

#### ステップ 1 :

SPA9000 の Web ベースのセットアップ ページにアクセスします。手順については[ここ](#)をクリックしてください。

#### ステップ 2 :

[Admin Login] をクリックしてから、[Advanced] をクリックします。

#### ステップ 3 :

[Voice] をクリックしてから [Line 1] をクリックします。

#### ステップ 4 :

[Proxy and Registration] で [Proxy] を見つけ、実際の VOIP プロバイダーのプロキシ設定を入力します。

#### ステップ 5 :

[Subscriber Information] で [User ID] および [Password] を見つけ、VOIP プロバイダーから指定さ

れたユーザ ID とパスワードを入力します。

#### ステップ 6 :

をクリックします。 .

#### ステップ 7 :

[Line 2] をクリックします。

#### ステップ 8 :

[Subscriber Information] で [User ID] を見つけ、自分のユーザ ID を入力します。

#### ステップ 9 :

をクリックします。 .

### SPA3000 の設定

#### ステップ 1 :

SPA3000 の Web ベースのセットアップ ページにアクセスします。 手順については [ここ](#) をクリックしてください。

#### ステップ 2 :

[Admin Login] をクリックしてから、[Advanced] をクリックします。

#### ステップ 3 :

[Admin Login] をクリックしてから、[Advanced] をクリックします。

#### ステップ 4 :

[PSTN Line] をクリックします。

#### ステップ 5 :

[Proxy and Registration] で [Proxy] を見つけ、手動でプロキシ サーバを入力します。

#### ステップ 6 :

[Subscriber Information] で [User ID] を見つけ、自分のユーザ ID を手動で入力します。

#### ステップ 7 :

[FXO Timer Values (sec)] で [PSTN Ring Thru CWT Delay] と [PSTN Answer Delay] を見つけてゼロに設定します。

#### ステップ 8 :

[PSTN-To-VoIP Gateway Setup] で [PSTN Ring Through Line 1] を探し、[no] を選択して、[PSTN Caller Default DP] を探して [2] を選択します。

#### ステップ 9 :

[Dial Plans] で [Dial Plan 2] を [(S0<:103>)] に設定します。

#### ステップ 10 :

をクリックします。 .

## 関連情報

- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)